



大西さとし 市議会だより

2015. 4
No.016



高松市議会 平成 27 年

第1回(3月)定例会の報告

◆第1回(3月)定例会

高松市議会は、3月4日から24日までの20日間の日程で、平成27年第1回定例会（3月議会）を開催し、平成27年度一般会計予算など60議案を可決、陳情6件を不採択、人事案件4件に同意したほか、議員提出議案1件を可決しました。

◆1期目最後の定例会

4年前、皆様からの多大なるご支援とお支えにより、高松市議会議員という役割を付託いただき政治の場に立たせていただきました。

この4年間、日々額に汗して働く者、また生活者の声を政治の場に届けるとともに、時代とともに変化する社会的課題に向き合うことで、次の世代により良き社会を引き継ぐことが、我々世代の役割であるとの思いで活動を進めてまいりました。

この間本会議では、1回の代表質問と7回の一般質問に立ち、「雇用」「教育」「産業」「福祉」などについて、課題認識とともに、克服に向けた施策提案を基本に行政の考えを質してまいりました。

また、委員会では、「建設水道常任委員会」「総務消防常任委員会」「教育民生常任委員会」と3委員会を経験し、特に4年目の「教育民生常任委員会」では、副委員長の大役を賜り、我が国の急速な少子超高齢化の進行への課題に対し、将来を担う若い世代や子育て家族が、安心して子供を産み育てられる環境の充実に向けた、「少子化対策の取り組み」について調査研究をし、委員会としての提言を取りまとめることができました。

今後においても、将来にわたり高松市が、魅力や活力あふれる創造都市として発展し、市民の皆様が、夢や希望を抱き続けることが出来るよう、全身全霊で取り組んで参る所存でありますので、引き続きのご支援、ご協力、また叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

大西 智

◆大西さとし後援会事務所のご案内

3月15日より、「大西さとし後援会事務所」を開業いたしましたのでご案内申し上げます。

皆さまお誘い合わせのうえ、お気楽にご来所くださいますよう、お願い申し上げますとともに、一同心よりお待ち申し上げます。



760-0077 高松市上福岡町 713-1 (玉藻中学校 北側)

<TEL>087-887-0603 <FAX>087-887-0604

平成27年度当初予算のポイント

◆平成27年度当初予算の特色

- 人口減少社会の到来に備え、子育てしやすく、誰もが暮らしやすい生活環境を整備するとともに、産業やものづくり、観光、文化芸術を振興することで、高松の都市としての活力と魅力を高める予算。
- 一般会計の当初予算規模は、重点取組事業である大型建設事業が本格化したことなどにより、骨格予算ではあるものの、初の1,600億円超えとなる過去最大規模。
 - ① **一般会計予算規模は、対前年度約76億円(5.0%)の増**
 - ・ 第4期まちづくり戦略計画登載の重点取組事業の積極的な推進を始め、子ども・子育て支援新制度への移行や、子ども医療費助成事業の拡充、大型建設事業の本格化などにより、過去最大規模の予算を計上
 - ② **重点取組事業は、12項目・132事業・約285億円を計上**
 - (1) **子ども・子育て支援の充実**
 - ・ 主な事業：保育所・幼稚園への芸術士派遣事業、子ども未来館(仮称)整備事業、放課後児童クラブ事業
 - ・ さらに、経常事業として
 - (ア) 子ども医療費助成事業において通院医療費の助成対象を小学生まで拡充
 - (イ) 教育福祉分野の人的サービスの充実を図るため、「福祉の充実と教育力向上のための臨時基金」を前年度に引き続き活用
 - (2) **地域を支える産業、文化芸術・スポーツの振興、都市イメージの向上とにぎわい**
 - ・ 主な事業：伝統的ものづくり支援事業、美術館改修事業、高松メディアアート祭開催事業、瀬戸内国際芸術祭推進事業、屋島陸上競技場再整備事業、移住・交流促進事業、国内・海外誘客促進事業
 - ③ **一般会計プライマリーバランスは2年連続の赤字**
 - ・ プライマリーバランスは、まちづくり戦略計画登載事業の積極的な推進などに伴う市債借入額の増加により、26年度に引き続き2年連続の赤字(▲約57億円)
 - ・ 市債借入額において、臨時財政対策債が約14億円減するものの、合併特例債が約41億円増
※プライマリーバランス=公債費-市債借入額
 - ④ **一般会計では、依然として一般財源不足が生じ、基金を取り崩す状況**
 - ・ 一般財源不足は28億円(26年度25億円)となり、財政調整基金18億円、施設整備基金10億円の取崩しで対応
 - ・ 地方交付税及び臨時財政対策債が大幅に減少したものの、法人の業績向上による市税の増や、26年4月からの消費税率引き上げによる地方消費税交付金の増等により、充当可能一般財源総額は、26年度当初予算と比べ、約12億円の増加

◆予算規模

【一般会計】

- 一般会計当初予算は、26年度当初予算に比べ76億円(5.0%)増となり過去最大

(百万円・%)

27年度 当初	26年度 当初	増減額	増減率
160,200	152,600	7,600	5.0

【特別会計】

- 保険財政共同安定化事業の拡大などにより、国民健康保険事業特別会計が、約86.6億円(17.5%)の増
- 西日本カップ(FI)の減などにより、競輪事業特別会計が約6.6億円(▲5.8%)の減、保険給付費の増などにより、国民健康保険事業特別会計が約16.7億円(3.5%)の増

(百万円・%)

27年度 当初 (10会計)	26年度 当初 (10会計)	増減額	増減率
111,792	103,407	8,385	8.1

【企業会計】

- 退職給付引当金の減など、前年度に地方公営企業会計制度の改正に対応したことによる反動減

(百万円・%)

区 分	27年度 当初	26年度 当初	増減額	増減率
病 院	8,392	12,926	▲4,534	▲35.1
水 道	13,627	15,079	▲1,451	▲9.6
下 水 道	21,268	22,691	▲1,423	▲6.3

【全会計】

(百万円・%)

区 分	27年度 当初	26年度 当初	増減額	増減率
合 計	315,279	306,703	8,576	2.8

◆一般財源の状況(一般会計)

- 一般財源不足は28億円(26年度25億円)となり、財政調整基金18億円、施設整備基金10億円の取崩しで対応
- 地方交付税及び臨時財政対策債が大幅に減少したものの、法人の業績向上による市税の増や、26年4月からの消費税率引き上げによる地方消費税交付金の増等により、充当可能一般財源総額は、26年度当初予算と比べ、約12億円の増加

(百万円・%)

区 分	27年度 当初	26年度 当初	増減額	増減率
①歳入 一般財源	99,554	98,357	1,197	1.2
②歳出 所要一般財源	102,354	101,187	1,497	1.5
一般財源不足額 ①－②	▲2,800	▲2,500	▲300	▲12.0

活動日記



1/11
平成 27 年度
高松市消防 出初式



1/23
連合香川東地域協議会
第 8 回定期総会



1/28
第 17 回香川県市議会議長会
議員研修会



1/30
地方議員研究会セミナー
「地域福祉政策の立案に向けて」



2/3
地方議員研究会セミナー
「国民健康保険制度の理解と今後」



2/8
木太地区
第 28 回インディアカ大会



2/9
高松市子ども未来館 (仮称)
安全祈願祭



2/11
「建国記念の日」
奉祝 香川県民の集い



2/26
紫雲中学校 落成式



3/15
大西さとし後援会事務所開き



3/17
中央小学校 卒業式



3/21
献血ボランティア

発行:大西さとし後援会

<http://www.ohnishi-satoshi.jp>

◆後援会連絡所

〒760-0050

高松市亀井町 7-9 高松電気ビル7階

TEL(087)837-2777 FAX(087)837-8783

◆後援会事務所

〒760-0080

高松市木太町 1849-1-602

TEL 090-8696-1730

